

[水稲部門 平成 31 年度 指導参考資料]

事 項 名	アカヒゲホソミドリカスミカメとアカスジカスミカメの発消長（改訂）				
ね ら い	斑点米の発生原因となるアカヒゲホソミドリカスミカメとアカスジカスミカメの発消長について平成 16 年度指導参考資料で提出したが、近年の温暖化傾向により発消長がアカヒゲホソミドリカスミカメはほぼ同時期であったが、アカスジカスミカメは従来よりも早まっていることが明らかになったので参考に供する。				
指 導 参 考 内 容	1 アカヒゲホソミドリカスミカメの発消長				
		幼虫（終齢）	成 虫		
	発生世代	発生始め	発生始め	最盛期	備考
	第 1 回目 （越冬世代）	5 月第 5 半旬	5 月第 6 半旬	6 月第 2 半旬	
	第 2 回目 （第 1 世代）	6 月第 5 半旬	6 月第 6 半旬	7 月第 4 半旬	一部成虫が本田内に侵入する
	第 3 回目 （第 2 世代）	7 月第 5 半旬	8 月第 1 半旬	8 月第 3 半旬	一部成虫が本田内に侵入する
	第 4 回目 （第 3 世代）	8 月第 5 半旬	9 月第 1 半旬	9 月中旬	
	2 アカスジカスミカメの発消長（図 1～7）				
		幼虫（終齢）	成 虫		
	発生世代	発生始め	発生始め	最盛期	備考
第 1 回目 （越冬世代）	6 月第 2 半旬	6 月第 3 半旬	6 月第 6 半旬		
第 2 回目 （第 1 世代）	7 月第 3 半旬	7 月第 4 半旬	7 月第 6 半旬	出穂している本田内へ侵入する	
第 3 回目 （第 2 世代）	8 月第 5 半旬	8 月下旬	9 月上旬	メヒシバが優先している場所が多い	
期待される 効 果	防除対策上の参考となる。				
利 用 上 の 注 意 事 項	気象条件等で発生時期がずれることがあるので注意する。				
問 い 合 わ せ 先 （電話番号）	農林総合研究所 病虫部 (0172-52-4314)	対 象 地 域 及び経営体	県下全域の水稲 作付経営体		
発 表 文 献 等	平成 27、28、30 年度 農林総合研究所試験成績概要集				

【根拠となった主要な試験結果】

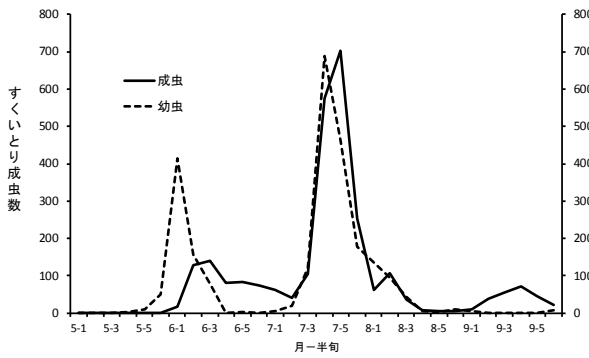


図1 黒石市でのアカシカスミカメすくいとり数
(平成27年 青森農林総研)

(注) 1 すくいとりは50回振りて実施 (以下、同様)
2 幼虫数は4齢幼虫と5齢幼虫の合計値 (以下、同様)

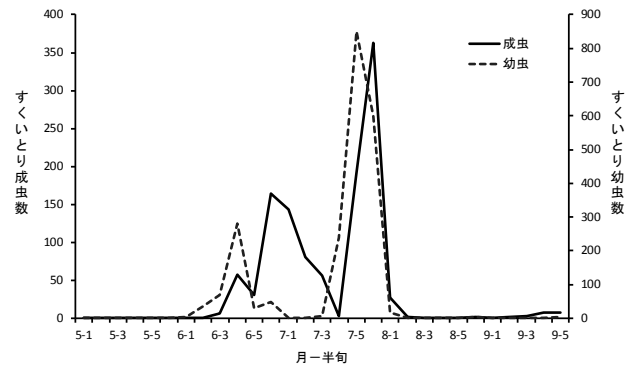


図2 黒石市でのアカシカスミカメすくいとり数
(平成30年 青森農林総研)

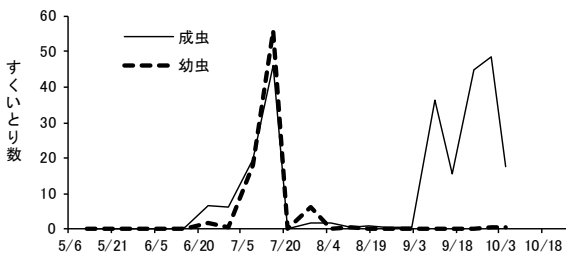


図3 つがる市木造でのアカシカスミカメすくいとり数
(平成28年 青森農林総研)

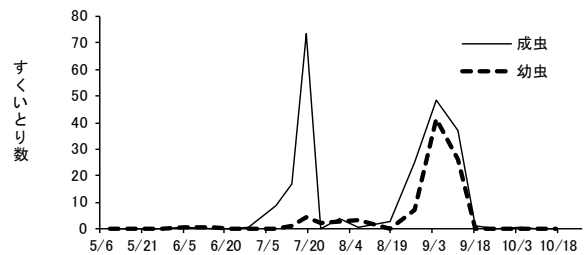


図4 つがる市木造でのアカシカスミカメすくいとり数
(平成30年 青森農林総研)

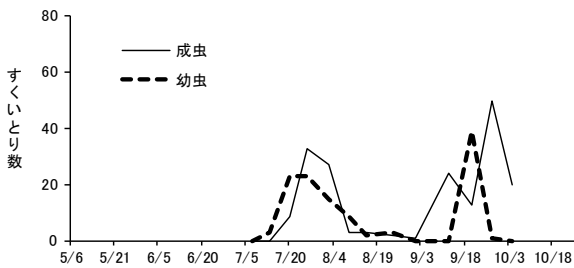


図5 蓬田村でのアカシカスミカメすくいとり数
(平成28年 青森農林総研)

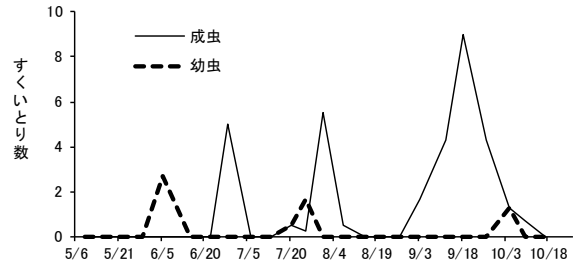


図6 蓬田村でのアカシカスミカメすくいとり数
(平成30年 青森農林総研)

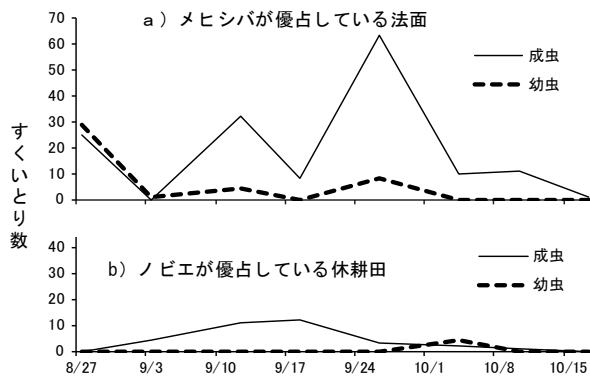
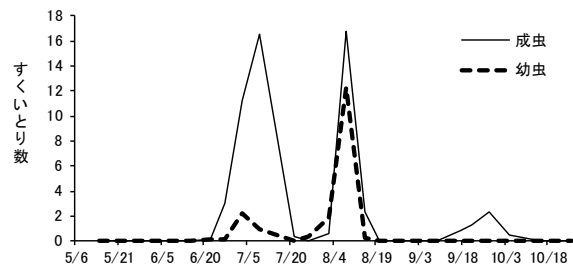


図7 8月末～10月中旬のアカシカスミカメすくいとり数の推移
(平成30年 青森農林総研)

(注) 1 調査地点：蓬田村阿弥陀川現地圃場



(参考) 蓬田村でのアカシカスミカメすくいとり数
(平成13年 青森農林総研)